第64回墨東五区軟式野球大会 新型コロナウイルス感染症防止対応策

大会を開催するにあたりすべての大会関係者は下記内容を遵守してください。

下記内容を遵守できない場合は、他者への安全を確保する等の観点から、大会への参加資格の取消及び途中退場を求める場合がございます。

(東京都軟式野球連盟感染予防対策ガイドラインを元に作成しております)

	-
1	競技およびウォームアップ実施以外の常時マスクの着用。
	(試合時以外で人との距離を確保できない場合は必ずマスクを着用すること)
2	試合前2週間における以下の状態の者は参加を認めない。
	・平熱を超える発熱(37度5分以上)
	・咳、喉の痛みなどの風邪症状
	・だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
	・濃厚接触者として認定された者
	・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある者
	・自分または同居人が以下に該当する場合
	・息苦しさ、倦怠感、高熱等の症状がある
	・発熱や咳等が4日以上続いている
	・味覚・嗅覚障害がある
	・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又
	は当該在住者との濃厚接触がある場合
2	参加者は全員自宅にて必ず検温を実施し来場すること。
3	
4	試合当日37度5分以上の発熱がある場合、球場敷地内に立ち入らないこと。
4	
5	チームは各区連盟HPより「健康チェックシート」をDLし、ベンチ入りメンバー全員の毎試合当日
	朝の検温結果及び健康状態を「健康チェックシート」にすべて記載し、メンバー表受け取り時に必ず
	本部に提出すること。健康チェックシートの内容は必ずすべての項目を記入すること。
6	ベンチ内でもなるべくマスクを着用することを推奨する。ただし熱中症予防に配慮すること。
7	次試合までの待機の際、人との距離(2m)を確保すること。距離を確保できない場合は、必ずマス
	クを着用すること。
8	試合開始時及び終了時ホーム上での整列は行わず、一塁側、三塁側ライン上で行うこと。
9	ベンチ内においてマスク未着用での声出しや、肌が触れ合うハイタッチは推奨しない。
10	全選手がベンチ内に留まらず、ベンチ外も利用し、選手同士の距離を確保すること。
	(通常ベンチ外は認められないが、特例として認めることとする)
11	石鹸での手洗い・手指の消毒をこまめに行うこと

12	球場敷地内での唾や痰を吐く行為は絶対に行わないこと。
13	試合中マウンドに集合する際は、グラブで口元を覆い会話すること。
14	タオルの共用をしないこと。
15	ジャグタンクでドリンクを飲む場合、コップは共用しないこと。
16	ドリンク等の飲み残しは容器ごと持ち帰ること。
17	試合前後のミーティングでは必ずマスクを着用、もしくは選手同士の距離を確保し、短時間で行うこと
18	大会期間中に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は必ず墨田区軟式野球連盟大会本部に報告すること。
19	大会参加後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合は、必ず墨田区軟式野球連盟大会本部に報告すること
20	チーム関係者及び観戦者は必ずマスクを着用し、「密」にならないよう一定の距離を保って観戦すること。
21	大会参加者に新型コロナウイルス感染症陽性者が確認された場合、参加者名簿及び健康チェックシートを関係機関に提出する場合があることを了承すること
22	緊急事態宣言等が発出された場合、その通達内容によって大会の開催、中断もしくは中止に関して関係機関と協議の上決定する
23	大会期間中新型コロナウイルス感染症陽性者が出た場合、大会開催を中止する場合がある。

※濃厚接触者・・・「濃厚接触」とは「感染者の発症の2日前から入院等をした日までの間に、目安として1m 以内の距離で、マスク未着用での15分以上の会話や接触をした状態」(厚生労働省より)

※チーム関係者・・・当日ベンチに入る監督、コーチ、選手、チーム責任者、スコアラー、マネジャー以外の チーム関係者

※観戦者・・・応援者及び一般の観戦者